The background of the image is a grayscale, semi-transparent pattern of various US dollar bills, including \$100, \$20, and \$50 denominations, scattered across the frame. The bills are slightly out of focus, creating a textured, financial backdrop.

社会的インパクト投資 —地域における可能性—

深尾ゼミナール

「保育園おちた、日本死ね」

保育園を必要としている人は多いのに、
どうして増やせない？

行政の財源不足

地域内での資金循環

地域外



エネルギー
の購入

地域内



地域外



人口流出



外部の人
を雇う



域外での
支出

地域内での資金循環



インパクト投資

経済的
利益

社会的
利益

世界におけるインパクト投資の拡大

インパクト投資の
市場規模
推定5,020億ドル



日本の地域で考えてみると…？

今までの投資



利益が薄い
保育園には、、、

投資



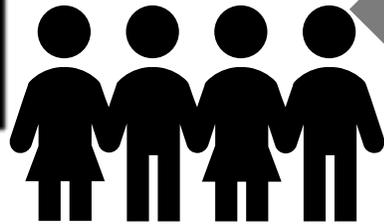
自治体・行政

補助金・助成金

インパクト投資



保育園

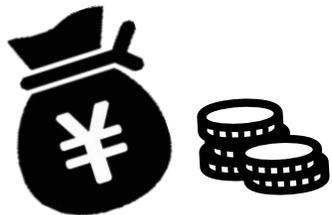
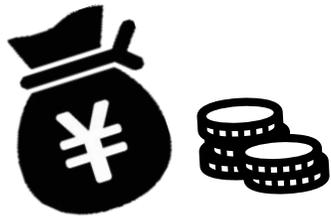


投資

保育園ができることが、
地域にとって利益である

インパクト投資

新たな
資金調達方法



地域の課題解決に繋がる

エコシステム

金融仲介者

資金需要者

非金融仲介者

資金供給者

市場形成・成長に向けた土壌づくり

認知と理解

社会的基盤

プレイヤー

アンケート調査

調査対象：全国自治体、全国信用金庫
調査日程：令和2年10月12日-11月20日

調査内容

- ・現在の財政状況
- ・資産運用の状況
- ・インパクト投資への取組み、意識

全自治体回収件数

1222 / 1741件

全信用金庫回収件数

54 / 256件

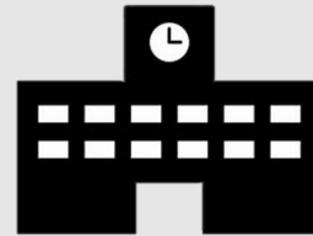
自治体の実態と分析

国債・地方債への運用

基金



遊休資産



自治体の資産・ストック運用に注目

国債・地方債への運用



運用を行ってる自治体の運用内容



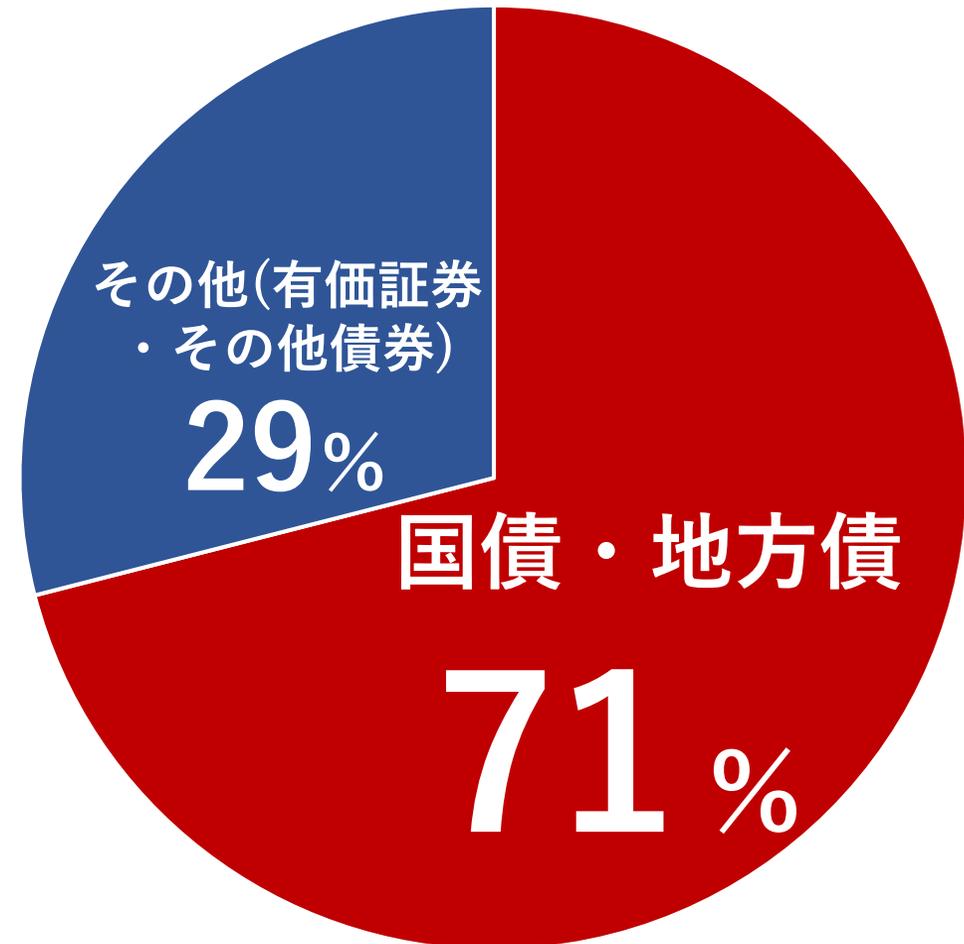
基金



遊休資産



自治体



確実かつ効率的な運用

元本が保証されたものののみ
運用できる解釈

100万円分国債を購入した場合

(運用益:0.03%)

10年後



債券



100万300円

国債

たった300円!

本当に「効率的」と言えるのか？

インパクト投資の取組み状況

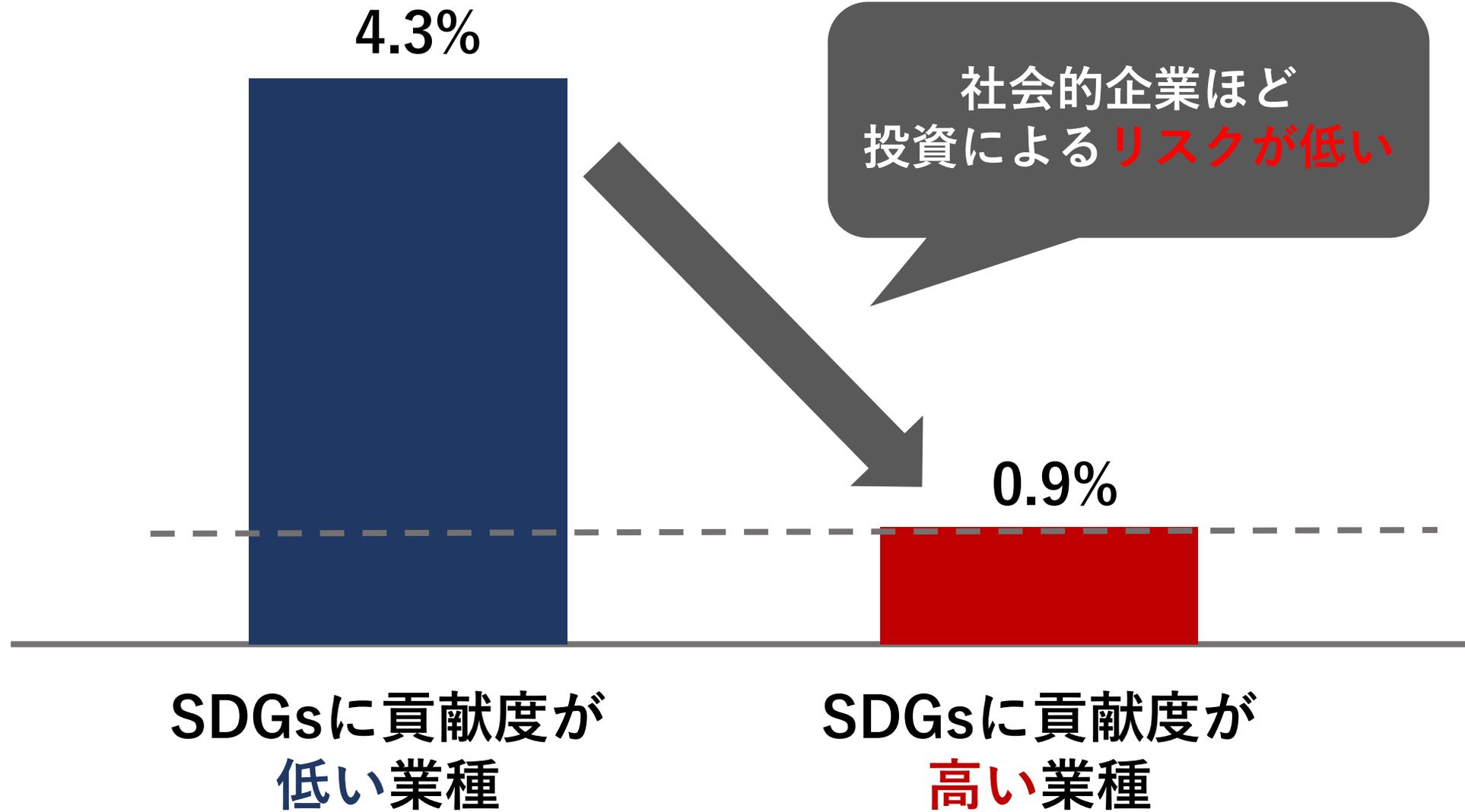


インパクト投資に取り組んでいる自治体

17件 / 1222件

なぜ取り組みに至っていないのか？

リスク懸念



<三井住友DSアセットマネジメントーデフォルト率ーより>

社会的基盤の不足

社会的基盤が不足している自治体

63%

社会的基盤

- ・インパクト投資の概念や仕組みの確立
- ・制度の整備

社会的基盤を整備する必要がある

クロス集計

【記述統計・クロス集計表】

			ストック運用に社会的インパクト投資を導入することは可能か		合計
			はい	いいえ	
ストック運用が可能な場合、 民間の社会的事業に運用 しようと思うか。	はい	度数	157	194	351
		期待度数	93.8	257.2	351.0
		調整済み残差	9.9	-9.9	
	いいえ	度数	72	434	506
		期待度数	135.2	370.9	506.0
		調整済み残差	-9.9	9.9	
合計	度数	229	628	857	
	期待度数	229.0	628.0	857.0	

インパクト投資の導入が
可能かどうか



民間の社会的事業者に運用
したいかどうか

【カイ2乗検定】

	値	自由度	漸近有意確率 (両側)	正確な優位確率 (両側)	正確有意確率 (片側)
Pearsonのカイ2乗	98.457 ^a	1	0.000		
連続修正 ^b	96.905	1	0.000		
尤度比	98.223	1	0.000		
Fisherの直接法				0.000	0.000
有効なケースの数	857				

【対称性による類似性】

		値	近似有意確立
名義と名義	ファイ	0.339	0.00
	cramerのV	0.339	0.00
	分割係数	0.321	0.00
有効なケースの数		857	

自治体が民間の社会的事業者に資産や
ストックを運用できる仕組みが整えば、

インパクト投資を導入できる

自治体でインパクト投資が進まない実態

①効率的ではない運用を行っていること

②インパクト投資に関するリスク懸念

③社会的基盤の不足

信用金庫の実態と分析

信用金庫のインパクト投資意識



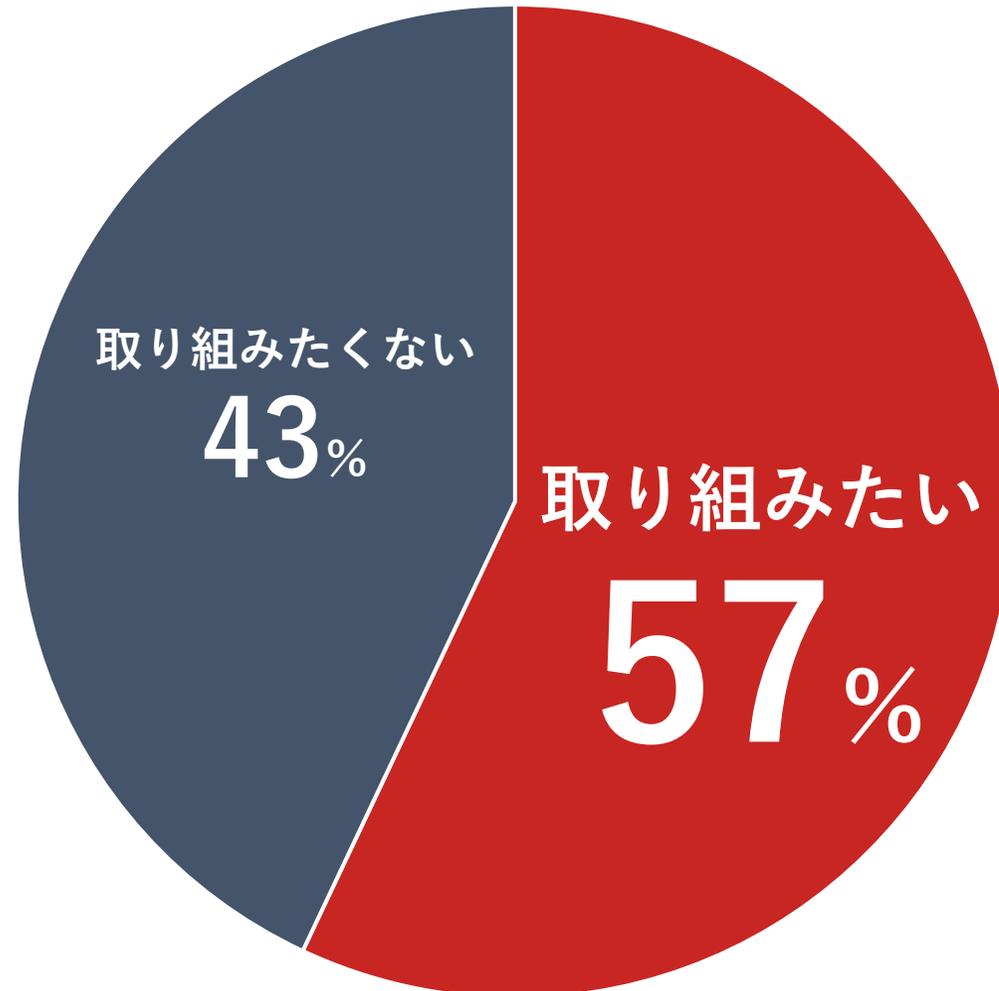
インパクト投資を取り入れる際に想定される課題

「インパクト評価・測定が曖昧」

信用金庫のインパクト投資意識



社会的事業がもたらす結果や成果を可視化することができれば、インパクト投資に取り組みたいか



信用金庫にヒアリング調査



JICA債を購入している信用金庫で明らかになった実態

**「自分の地域で活用できる金融商品
が不足している」**

目的

国際協力の促進や自国および**国際経済社会**の健全な発展に資すること



信用金庫

債券購入
→
←
利息・償還金



JICA

投融资
→
←
返済

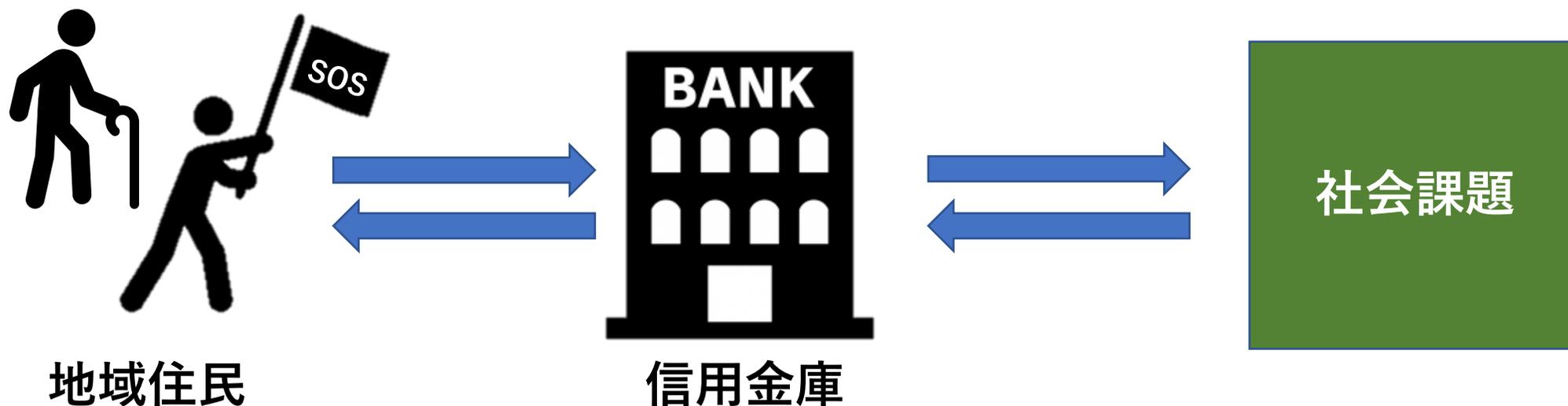


開発途上国

信用金庫

経営理念

中小企業や地域住民のための協同組織による
地域金融機関
会員や利用者、**地域のニーズ**に応えること



目的のズレ

JICA債

国債協力の促進や
国際社会の発展に
資すること

信用金庫経営理念

会員や利用者、
地域のニーズに
応えること

地域に貢献する金融商品がない

信用金庫でインパクト投資が進まない実態

①インパクト評価・測定の未確立

②自らの地域に活用できる金融商品が存在しない

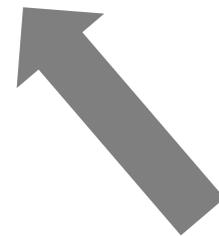
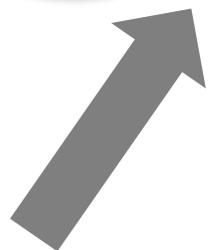
地域でインパクト投資を 普及させるための提案

国債とインパクト投資の比較推計

30.5億円

これだけの社会的便益を出そうとすると…

30.5億円



国債

1108億円

インパクト投資

12億円

インパクト投資の方が効率性がある

提案①

インパクト債権に
優先弁済権の付与

提案1 優先弁済権の付与



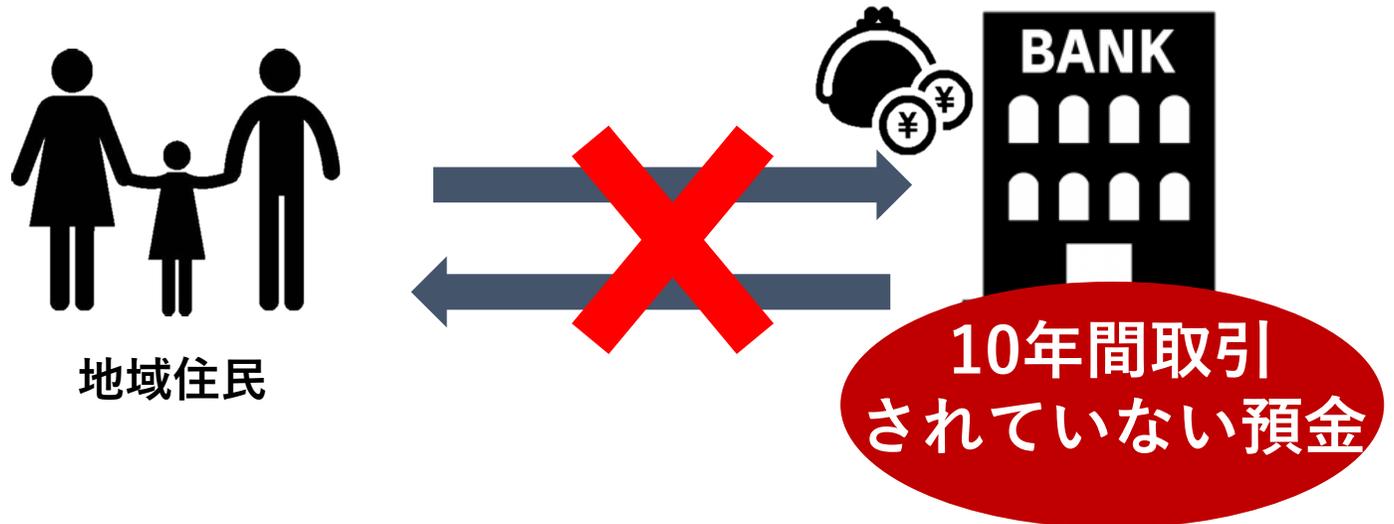
提案②
休眠預金の活用

休眠預金

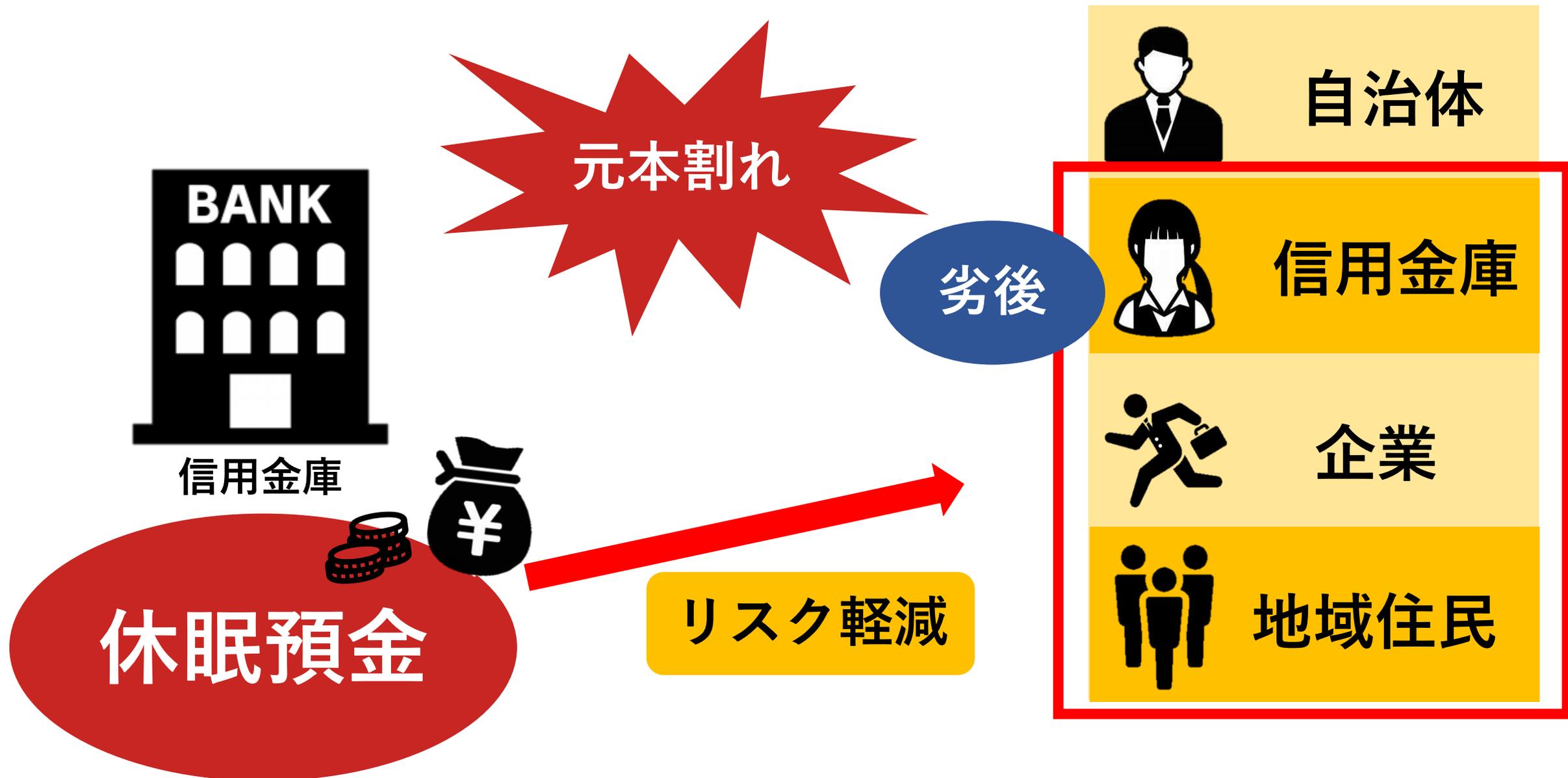
⇒10年以上お金の出し入れがなく、
金融機関との取引がない状態の預金

2016年に「休眠預金等活用法」制定

⇒社会課題の解決や民間公益活動のために
活用する制度



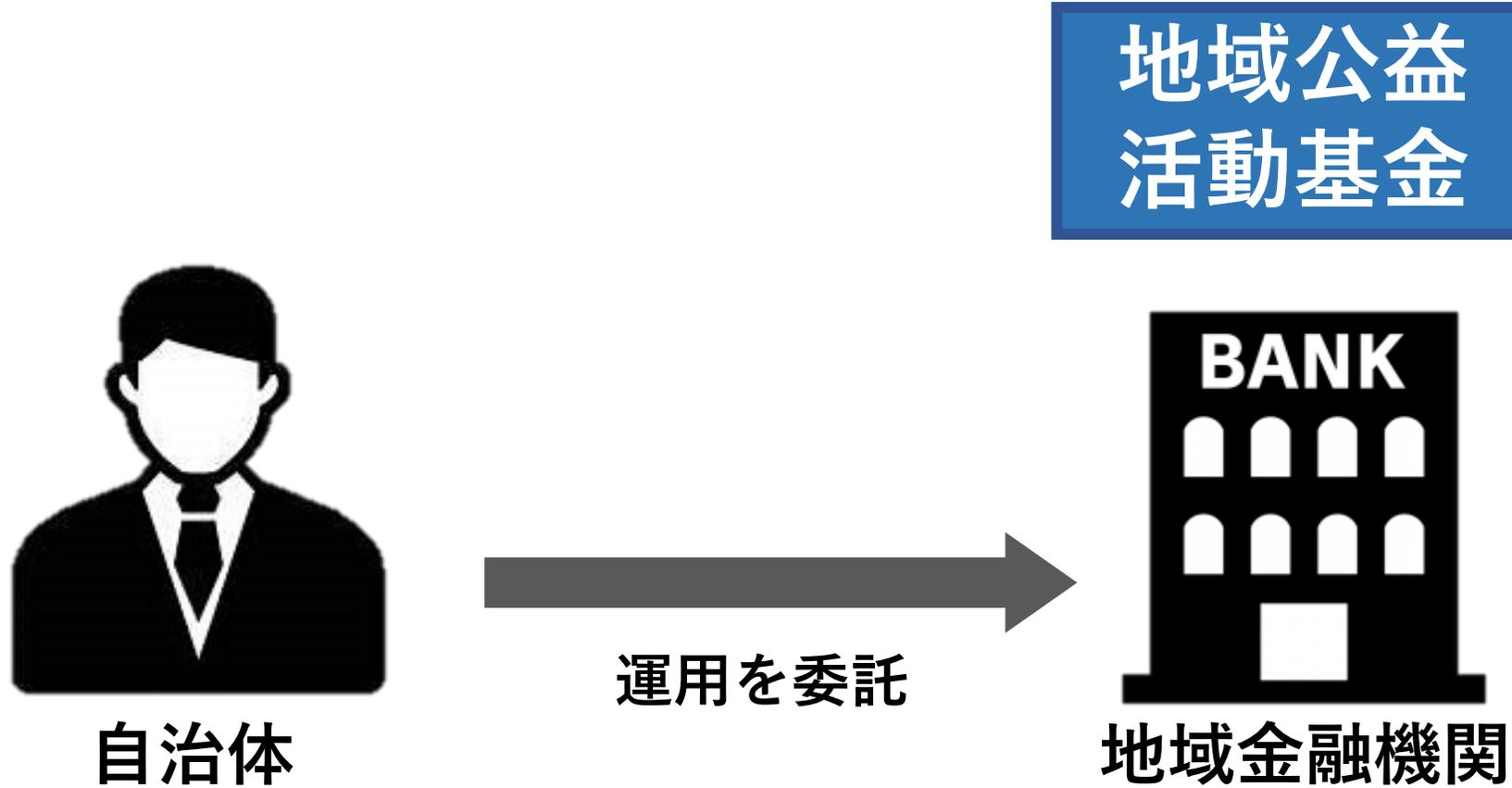
提案2 休眠預金の活用



提案③

自治体と地域金融機関の連携

提案3 自治体と信用金庫の連携



提案3 自治体と信用金庫の連携



自治体が投資する意思決定がしやすくなる

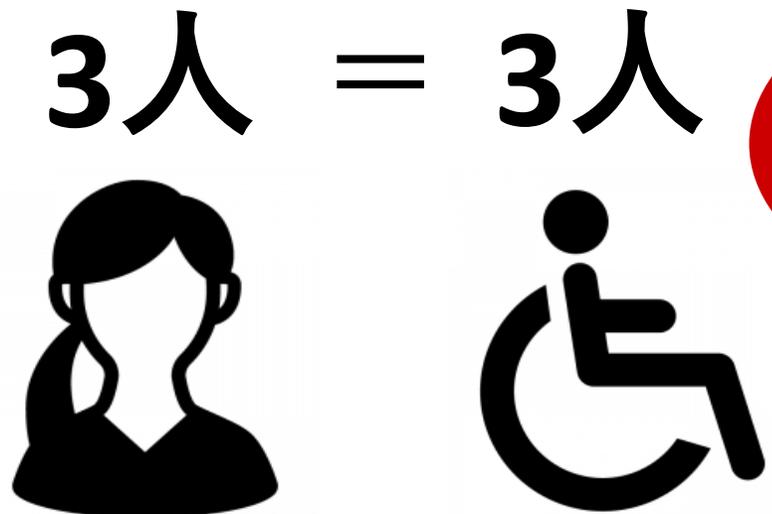
提案④

インパクト評価の新たな手法

提案4 難易度別評価制

< 就労支援事業 >

就労させた人数で成果を図った場合



今までの評価

事業の難易度に応じて評価

	若者女性	障がい者
1 P	1人	
2 P	2人	
3 P	3人	1人
4 P	4人	2人
5 P	5人	3人

難易度別評価制

提案⑤

住民を巻き込む新たな仕組み

住民が出資している事例

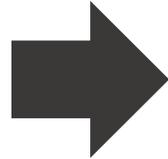


滋賀県東近江市
株式会社みんなの奥永源寺

事例:株式会社みんなの奥永源寺



出資（法人・住民等）



株式会社
みんなの奥永源寺

人と環境に優しい
オーガニックコスメ



販売



耕作放棄地
の再生

雇用の創出

事例:株式会社みんなの奥永源寺

課題の認知

地域にこんな
課題があったんだ

地域にそんな
絶滅危惧種が
あったのか

地域の商品を買
ってみようかな

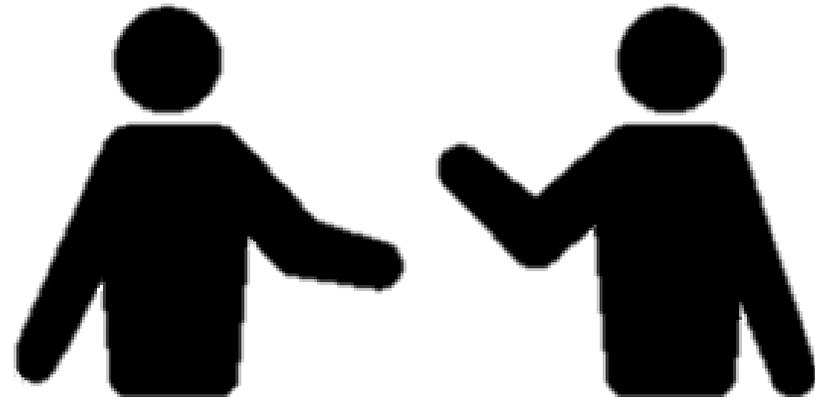


非資金的な協力

知り合いにも
勧めてみよう

ボランティアで
手伝おうかな

人材・場所
の提供



提案⑥

インパクト投資の金融商品販売

提案6 地域金融機関で金融商品を販売



地域金融機関

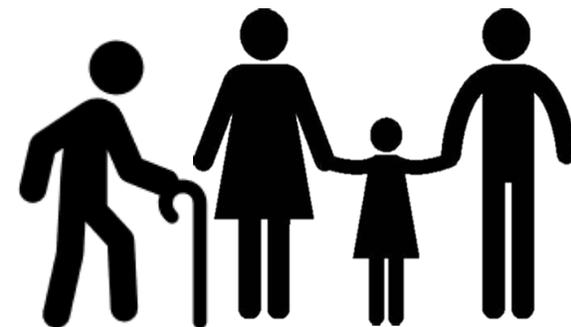
販売



出資



社会課題
の認知

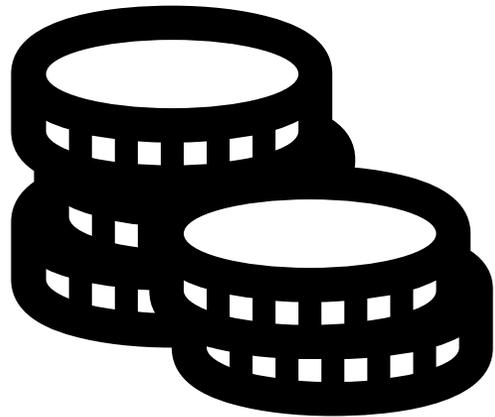


地域住民

社会的インパクト投資
の金融商品

従来の投資とNISA枠の投資

従来の投資



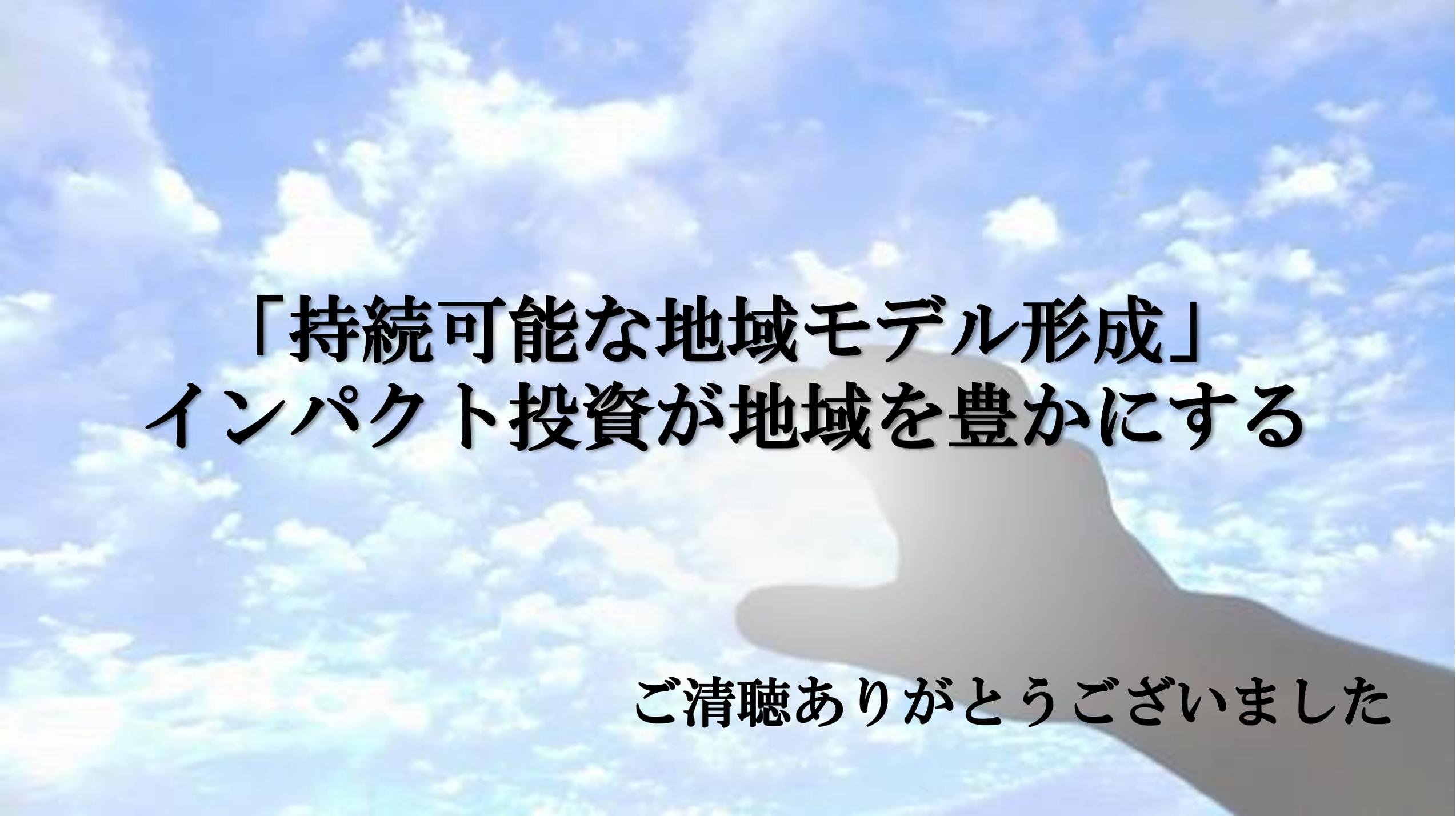
20%課税金が
とられる

NISA枠の投資



20%の税金が
非課税

インパクト投資を地域へ



**「持続可能な地域モデル形成」
インパクト投資が地域を豊かにする**

ご清聴ありがとうございました